

平成 21 年 5 月 15 日

各位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス

代表者名 代表取締役社長 飯田 裕樹

(コード番号 6942)

問合せ先 取締役 情報開示担当 柴山 孝輔

(TEL 03-5365-1035)

### 業績予想との差異に関するお知らせ

平成 21 年 2 月 13 日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 21 年 3 月期通期連結業績予想と実績値の間に差異が生じることとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成 21 年 3 月期通期個別業績と平成 20 年 3 月期通期個別業績との間にも差異が生じることとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想との差異 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4,400	△300	△330	△650	△31 41
今期実績 (B)	4,319	△371	△440	△852	△41 40
増減額 (B - A)	△81	△71	△110	△202	
増 減 率	△1.8%	—	—	—	

#### 2. 個別業績における前年実績値との差異 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
昨年実績 (A)	260	36	52	121	5 92
今期実績 (B)	391	121	122	△366	△17 80
増減額 (B - A)	131	85	70	△487	
増減率	50.4%	236.6%	131.7%	—	

#### 3. 通期業績予想との差異が生じた理由

当期におけるセグメント別の当初売上高予想値と今回予想値の差異は以下の表に記載のとおりです。

セグメント別 通期(連結売上高) (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

事業種別	当初予想値(百万円)	今回実績値(百万円)	増減率(%)
デザインオートメーション事業	1,450	1,474	1.7%
情報システム事業	500	405	△19.0%
インターネット関連事業	2,450	2,438	0.5%
合計	4,400	4,319	△1.8%

#### 4. 通期業績予想との差異が生じた理由

##### 「デザインオートメーション事業」

デザインオートメーション事業につきましては、当社子会社株式会社ソフィアシステムズが携帯端末機器開発メーカーなどの顧客を設定して拡販活動を行い、新製品の拡販及びソリューションサービスの提供を推進していました。しかし、今なお続く厳しい経済状況を背景とし、主要顧客である大手電機機器メーカー等が、開発に対する投資を抑制している現状であり、平成21年3月期第4四半期において、その売上高は1,474百万円になりました(前年同期比1.7%増)。

##### 「情報システム事業」

情報システム事業につきましては、当社子会社株式会社ソフィアモバイルが、顧客である広告アフィリエイト事業主等を通じて次世代型電子POP端末(nanica7)の販売を展開していますが、サブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱等で世界的な経済が一段と減速する厳しい経済状況を背景とし、主要顧客である広告アフィリエイト事業主等が、広告や販促に対する費用を大幅に削減している現状であり、平成21年3月期第4四半期において、その売上高は405百万円になりました(前年同期比△19.0%)。

##### 「インターネット関連事業」

インターネット関連事業につきましては、当社子会社ソフィア総合研究所株式会社が顧客であるインターネット事業主を通じて、インターネット関連事業・ECサイト構築関連事業を行っておりますが、雇用情勢の悪化など、厳しい経済状況を背景とし、主要顧客であるインターネット事業主等が、開発や設備に対する投資を抑制している現状であり、平成21年3月期第4四半期において、その売上高は2,438百万円になりました(前年同期比△0.5%)。

営業損益につきましては、上記の売上高の減少に加え、春日電機株式会社に対して有する売掛債権157百万円に対して貸倒引当金31百万円を計上し、さらに、any1株式会社に対して有する売掛債権26百万円に対しても貸倒引当金を計上したため、通期連結業績予想の営業損益を修正することとなりました。

当期純利益につきましては、投資有価証券評価損として総額136百万円及び減損損失として144百万円を特別損失として計上したほか、法人税等調整額138百万円の計上をいたしました。

以上により、平成21年3月期通期の業績予想としては、売上高4,319百万円、営業損失371百万円、経常損失440百万円、当期純損失852百万円となる見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上